

日	曜日	行 事	授業時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水		4	4	4	4	4	4
2	木	視写・暗記 社会科見学（5年） SC	5	5	6	6	6	6
3	金	新1年生保護者会	4	4	5	6	6	6
4	土							
5	日							
6	月	全校朝会 給食費振替日	5	5	6	6	6	6
7	火		5	6	6	6	6	6
8	水	研究授業（4－1のみ5時間授業）	4	4	4	4	4	4
9	木	安全指導 視写・暗記 社会科見学（6年） SC	5	5	6	6	6	6
10	金	かしの木学習	5	5	5	6	6	6
11	土	建国記念の日						
12	日							
13	月	全校朝会	5	5	6	6	6	6
14	火	避難訓練 SC	5	6	6	6	6	6
15	水	校内研究授業（1－2のみ5時間授業）	4	4	4	4	4	4
16	木	情報モラル指導 SC	5	5	6	6	6	6
17	金	かしの木学習	5	5	5	6	6	6
18	土	土曜授業（公開無し）しあわせプロジェクト（5年）	3	3	3	3	3	3
19	日							
20	月	全校朝会 委員会（最終）	4	4	4	4	5	5
21	火	オンライン交流（南伊豆小学校5年） SC	5	6	6	6	6	6
22	水		4	4	4	4	4	4
23	木	天皇誕生日						
24	金	かしの木学習	5	5	5	6	6	6
25	土							
26	日							
27	月	全校朝会	5	5	6	6	6	6
28	火	SC	5	6	6	6	6	6

SC はスクールカウンセラー来校日です。

2月生活目標

「元気よくすごそう」

安全目標「休み時間の遊びの約束を守って遊ぼう」

保健目標「元気に体を動かそう」

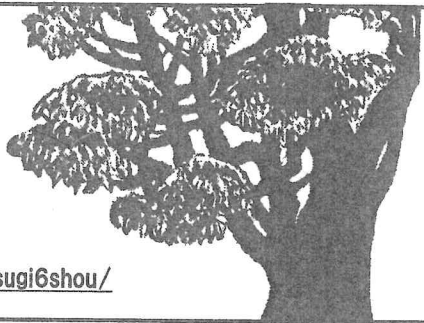
給食目標「みんなで協力しよう」



榎の木

健康で心ゆたかな子 深く考え学び続ける子 進んではたらく子

2月号 杉並区立杉並第六小学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sugi6shou/>



「令和4年度 教育調査の結果のご報告」

副校長 三 上 隆

3学期が始まり、1か月が過ぎました。1月8日（日）には、3年ぶりの馬橋どんどやきが開催されました。近隣町会の皆様やPTA行事委員の方々などたくさんの方々にご協力いただき、小正月の行事を子どもたちが経験させていただきました。どんど焼きの火にあたると健康でいられるという言い伝えもあり、1年間の健康をお願いしたところでした。関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、昨年12月に保護者の皆様にご協力いただいた教育調査（学校評価）について報告いたします。今年度は、205家庭からご協力をいただきました（回収率72.1%）。大変多くの方々のご意見をお寄せくださいました。ありがとうございました。

保護者の皆様による評価では、設問7「学校は、ICT機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。」、設問8「子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。」、設問9「子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。」、設問19「学校での生活を通して、子どもに、地震や火災など、様々な危険を予測し、回避する力が育まれていると感じている。」で約80%の肯定率をいただきました。昨年度に引き続き児童1人1台のタブレットパソコンを活用したデジタル教科書を使った授業の取り組みや、毎日の授業や家庭学習での取り組みに評価をいただいたことは、今後の活動を進めて行く上で励みとなります。さらに子供たちの健康に関する意識や、防災等安全に関する意識の高まりは、毎日の学校生活を安定して送ることができていることや、保護者・地域の皆様の学校に対するご理解と温かなご支援があつてのことだと思います。ありがとうございます。これからは子供たちにとって、充実した学校生活を送ることができるよう、教職員が一丸となって努力してまいります。

一方、設問11「学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。」、設問12「子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子どまと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。」、設問15「学校は、障害など、参加に困難さを抱えている子どもたちも、みんなと一緒に活動できる配慮や工夫をしている。」、設問17「義務教育9年間を通した一貫性のある教育（小中一貫教育）は、子どもたちの成長や発達によい効果をもたらしている。」、設問18「いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、解決に向けて、教員が協力して取り組んでいる。」では、肯定率が50%を下回り、「どちらでもない」「わからない」と回答された方が50%以上という結果となりました。今年度は、例年実施しているプレスクール（6年生が阿佐ヶ谷中学校で、杉七小の6年生と一緒に、中学校の先生の授業を受けたり、部活動体験をしたりする活動）や、特別支援学校との子供たち同士の直接の交流活動を行ってきましたが、保護者の皆様への十分な情報提供がなされていないことがわかります。来年度は、学校便り等を紙ベースで配布するだけでなく、デジタル配信も行うなど、多様な情報提供に一層の充実に努めてまいります。いじめ・不登校などに対する未然防止、早期発見、解決に向けての取り組みについては、年3回の「ふれあい月間」の児童アンケートや、人権週間における児童と担任の面談、Q-U（よりよい学校生活と友達づくりのアンケート）を年間3回実施し、児童理解に努めいじめや不登校の早期発見、早期対応に努めております。また、今年度、パソコンルームを改修し、学校内での安心できる居場所として「たんぼぼルーム」を開設しました。様々な理由で、学校や教室へ入りにくい児童が、安心して登校できるきっかけとなるように学校支援本部の皆様の協力を得て運営を行っています。来年度に向けて、今年度のこれらの取り組みを振り返り、より効果的に子どもたちに寄り添った指導ができるように努めて参ります。

保護者の皆様からのご意見を真摯に受け止め、より良い学校になるように教職員一同努力してまいります。これからは、本校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

各学年からのお願い・お知らせ



*保護者会

3月3日（金）1・2年
3月6日（月）3・4年
3月7日（火）5・6年

各学級にて午後2時45分より行います。
ご多用中かと存じますが、ご予定おきください。

【1年】

- ・2月3日（金）は、新1年生保護者会のため、4時間授業（給食あり）となります。
来年度1年生の保護者対象となりますので、お間違えのないようお願いいたします。
- ・2月15日（水）は1年2組のみ5時間授業となります。1年1組は通常通り4時間授業後、給食を食べて下校します。

◎ノート・のりの補充のお願い

ノートやのりは残りが少なくなる前にお家の方に伝えるように、お子さんに話しています。使い切る少し前に用意できるよう、時々見ていただいたり声をかけていただいたりすると助かります。よろしくお願いいたします。

【2年】

- ・生活科「自分はっけん」の学習にご協力いただきありがとうございます。最後に保護者の皆様からお子様に向けて手紙を贈りたいと考えております。今後、児童が、身近な人たちから大切に育てられてきたことを喜び、自分を大切に思い、希望をもって進級に臨めるように、励ましの言葉をお願いします。時期は3月上旬頃を予定しています。詳しい内容や時期につきましては、後日お便りでお知らせします。ご多用の中恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

【3年】

- ・社会科で、「杉並区の昔のようす」「昔の道具」を学習しています。ご家庭で資料や写真、エピソードなどがありましたら、お子様にお話いただくと助かります。

《お願い》

- ・「タブレットパソコンの充電をしてきたけどスイッチがつかない。」と言って困っている児童がいます。ご家庭で充電するときは、コードがしっかり入っているかご確認をお願いします。

【4年】

・タブレットパソコンの使用について

最近、タブレットが破損したり、画面が割れたりする児童が増えています。タブレットを修理に出すと、修理したタブレットが手元に戻るまでに1ヵ月以上かかることがあります。学習や宿題にも支障が出ますので、文房具の一つとしていつでもタブレットが使用できるように、丁寧に扱う等学校で指導をしております。お子様のタブレットの様子をご家庭でぜひ見ていただき、改めてタブレットパソコンの扱い方をお声掛けくださいますようお願いいたします。

【5年】

・しあわせプロジェクト

2月18日（土）の2、3校時に、ゲストティーチャーをお招きして、「みんなの幸せ」とはをテーマに授業を行います。2校時目にはゲストティーチャーからの講演を受け、「幸せ・働くこと」について考えます。3校時目はグループになり、自分たちにとっての幸せとは何か、みんなの幸せのために自分（たち）ができることなどについて、考えを伝え合い、深めていければと考えています。保護者の皆様にもグループに入って話し合いに参加していただいたり、子供たちの話し合いの様子を見ていただいたりする中で、「幸せ」について改めて考える機会としていきたいと思っています。どうぞご参加ください。よろしくお願いいたします。

【6年】

・社会科見学について

2月9日（木）小学校生活最後の校外学習「社会科見学」があります。8時15分登校、15時30分ごろ下校となります。交通状況により、下校時刻は前後すると思いますのでご承知おきください。昭和館と国会議事堂見学を行います。また、小学校生活最後のお弁当となりますので、ご準備のほどよろしくお願いいたします。詳細は後日しおりでお知らせします。

・卒業文集について

卒業文集の作成に入ります。下書きができた段階で随時、ご家庭に持ち帰ります。内容を確認の上、押印またはサインをしていただき、再度学校へ持たせてください。お多用の折恐縮ですが、ご協力をお願いします。

・卒業式の服装について

そろそろ卒業式の服装のご準備にかかれたご家庭もあるかと思います。卒業式の服装については、証書授与のときに壇上に上がることや、寒さなどにご配慮いただき、式にふさわしい着慣れた服装でご準備いただきますようお願いいたします。なお、中学校の制服は中学校に通われる際に着用する服ですのでご遠慮いただくと助かります。

「感情のコントロール」

特別支援教育コーディネーター 寺岡 祥子

うまくできない場面や難しい場面などに直面したとき、人は何らかのネガティブな感情に陥ります。例えば「できなくて悔しい。」「できている人が羨ましい」などです。これらの感情を意識することは決して悪いことではなく、生きていくうえではむしろ大切なことだと考えられています。なぜならそれは、自分の内面に目を向けていることの証だからです。重要なのは、自分がどういう場面でイライラするのかを理解して、この感情を整理していくことです。

例えば

○気持ちの温度計で自分の感情を知る

怒りの温度計を見せ、「どれくらい怒っているの？」と尋ね、自分の感情に気づくことができるように促します。

○勝ち負けのあるゲームで感情コントロールの仕方を学ぶ

ゲーム開始前に、「負けそうになったら深呼吸をする」などのルールを決めておきます。勝ち負けのあるゲームをたくさん行うことで、感情コントロールの練習を積んでいきます。

学校でも、自分に合ったクールダウンの方法を身につけていけるように支援していきます。

2月の学習予定

【1年】

国語	どうぶつの赤ちゃん　これは、なんでしょう　ずうっと、ずっと、大すきだよ
算数	なんじなんぷん　どんなしきになるかな
生活	ふゆとなかよし　たのしかったよ1年かん　学校はっけん！
音楽	みんなであわせてたのしもう
図画工作	かみはんが
体育	縄跳び　ボールけりゲーム　体づくり運動
道徳	誠実・明朗　自然愛・植物愛護　礼儀

【2年】

国語	見たこと、かんじたこと　楽しかったよ、二年生　ことばを楽しもう カンジーはかせの大はつめい　スーホの白い馬
算数	1000より大きい数　数のめいろ　図をつかって考えよう　1を分けて
生活	自分のはっけん　つくる楽しさはっけん
音楽	日本のうたでつながろう
図画工作	えのぐでカメレオン
体育	体づくり運動（移動・用具操作）　表現遊び
道徳	正直・誠実　勤労・公共の精神　規則の尊重　感動・畏敬の念

【3年】

国語	伝えることばで表そう　モチモチの木　わたしたちの学校じまん
社会	杉並区のうつりかわり
算数	二けたの数のかけ算　□を使った式と図
理科	じしゃくのふしぎ
音楽	ちいきにつたわる音楽でつながろう
図画工作	でこぼこのけしき
体育	ラインサッカー　跳び箱
道徳	相互理解　寛容感動　畏敬の念　生命の尊さ伝統と文化の尊重
外国語活動	Who are you?　きみはだれ？
総合	かしの木ふれあいランドに向けて

【4年】

国語	つながりに気をつけよう　もしものときにそなえよう
社会	豊かな自然環境を守り生かす小笠原　江戸の文化を伝える浅草
算数	立体　分数の大きさとたし算、ひき算
理科	すがたをかえる水
音楽	いろいろな音のひびきを感じ取ろう
図画工作	木版画
体育	体育館：跳び箱運動　高跳び　校庭：ポートボール
道徳	国際理解、国際親善　生命の尊さ、希望と勇気　努力と強い意志　親切、思いやり
外国語活動	What do you want?
総合	世界の学校生活と比べてみよう

【5年】

国語	複合語　この本おすすめします　提案しよう、言葉とわたしたち 大造じいさんとガン
社会	情報を生かすわたしたち　自然災害を防ぐ　わたしたちの生活と森林
算数	正多角形と円　角柱と円柱
理科	もののとけ方
音楽	思いを表現に生かそう
図画工作	木のパズル　焼き物粘土
家庭	暖かく快適に過ごす着方や住まい方
体育	体の動きを高める運動　ゴール型運動　跳び箱運動
外国語	UNIT8　Who is your hero?
道徳	生命の尊さ　国際理解・国際親善　友情・信頼　感動・畏敬の念
総合	SDGsについて知らべよう

【6年】

国語	思い出を言葉に　今、私は、ぼくは　海の命
社会	新しい日本、平和な日本へ　日本とつながりの深い国々
算数	算数を使って考えよう　6年のまとめ　算数のまとめ　開け！算数ワールド
理科	電気の性質とその利用　生物と地球環境
音楽	日本や世界の音楽に親しもう
図画工作	一枚の板から
家庭	共に生きる地域での生活
体育	高跳び　ゴール型　体力を高める運動
外国語	My Future, My Dream
道徳	生命の尊さ　希望と勇気　努力と強い意志　感動、畏敬の念
総合	国際理解　共に生きる

No	観 点	保護者に対する質問内容	とてもそう思う ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない まったく思わない	分からない
1	学校経営	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	76.6%	15.1%	6.8%	1.5%
2	学校経営	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	52.7%	19.0%	9.3%	19.0%
3	学校経営	学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づいた改善策等の情報を提供している。	64.9%	24.3%	5.4%	5.4%
4	学習指導	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学習づくりを行っている。	72.2%	19.5%	6.8%	1.5%
5	学習指導	子どもは、学校で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。	65.9%	20.9%	11.7%	1.5%
6	学習指導	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	66.8%	25.3%	5.9%	2.0%
7	学習指導	学校は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	79.0%	11.7%	8.3%	1.0%
8	道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよ(生きるための)力が育まれている。	79.1%	18.5%	0.9%	1.5%
9	体育・健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	82.4%	12.1%	4.5%	1.0%
10	教育相談体制	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援して(れている)。	60.5%	25.8%	7.8%	5.9%
11	特別支援教育	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	45.4%	30.7%	10.7%	13.2%
12	特別支援教育	子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子ともと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。	34.6%	33.1%	11.8%	20.5%
13	地域と共に在る学校	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	67.3%	19.0%	6.4%	7.3%
14	地域と共に在る学校	学校は、様々な専門性をもつ人材が協力し、組織的に子どもたちの成長を支えて(れている)と感じている。	72.2%	17.0%	7.9%	2.9%
15	学校独自	学校は、障害など、参加に困難を抱えている子どもたちも、みんなと一緒に活動できる配慮や工夫をしている。	47.3%	28.2%	12.8%	11.7%
16	学校独自	特色ある教育活動は、学校や地域に特有の課題解決を通じて、子どもたちの成長により効果をもたらしている。	61.5%	21.9%	8.8%	7.8%
17	学校独自	義務教育9年間を通して一貫性のある教育(小中一貫教育)は、子どもたちの成長や発達により効果をもたらしている。	37.6%	26.8%	7.8%	27.8%
18	学校独自	いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、解決に向けて、教員が協力して取り組んでいる。	41.0%	26.3%	14.7%	18.0%
19	学校独自	学校での生活を通して、子どもに、地震や火災など、様々な危険を予測し、回避する力が育まれていると感じている。	78.5%	16.0%	2.6%	2.9%

②児童による評価

No	観 点	児童に対する質問内容	とてもそう思う ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない まったく思わない	分からない
1	学級経営	先生は、クラスのみんなが分かり合い、協力し合えるように(してくれている)。	86.0%	9.2%	3.8%	1.0%
2	学習指導	授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。	69.2%	20.3%	8.9%	1.6%
3	学習指導	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少な(くしたり)できるように、個別に教えて(くれている)。	55.2%	25.0%	16.3%	3.5%
4	学習指導	授業では、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学んでいる。	58.4%	26.3%	12.8%	2.5%
5	学習指導	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	74.9%	14.9%	8.3%	1.9%
6	学習指導	学校の授業によって、分かることやで(できる)ことが増えている。	84.0%	9.5%	5.5%	1.0%
7	学習指導	先生は、授業で自分ができたことを誉めて(くれた)り、間違えたところを教えて(くれた)り(ている)。	79.4%	13.3%	6.0%	1.3%

No	観 点	児童に対する質問内容	とてもそう思う ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない まったく思わない	分からない
8	学習指導	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	87.6%	7.3%	3.5%	1.6%
9	学習指導	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えて(くれている)。	72.7%	18.0%	6.4%	2.9%
10	道徳教育	道徳の時間では、友達や家族、地域の人たちと共に(よ)く(生きる)ことの大切さについて、みんな(で)話し合っている。	74.6%	13.6%	9.3%	2.5%
11	体育・健康教育	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えて(くれている)。	81.6%	10.4%	6.1%	1.9%
12	読書活動	学校や家などで、一か月間に本、新聞、雑誌、調べものをするための資料などを読んだ。	77.8%		22.2%	
13	地域と共に在る学校	地域の行事に参加している。	47.6%	20.0%	25.4%	7.0%
14	地域と共に在る学校	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事を(よ)く(してくれている)。	71.1%	15.2%	7.4%	6.3%
15	学校独自	特別支援学級や自校外の障害のある同じ年(く)の子どもと交流する機会がある。	36.5%	17.7%	32.2%	13.7%
16	学校独自	学校では、地震や火事など、様々な危険を予測し、避けるための知識や考え方について学んでいる。	83.8%	10.1%	4.2%	1.9%

③教員による評価

No	観 点	教員に対する質問内容	とてもそう思う ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない まったく思わない	分からない
1	学校経営	児童・生徒や保護者から障害等への合理的配慮が求められた場合、校内委員会(で)検討し、実施に努めている。	100%	0%	0%	0%
2	学校経営	学校の教育目標や目指す児童・生徒像、特色ある教育活動や教育課程などについて、学校評議会や学校運営協議会、学校関係者評価委員会(で)協議している。	83.3%	16.7%	0%	0%
3	教育課程	カリキュラム・マスタ(シラバス)の視点に立って、教科間のつながり(を)踏まえた教育活動に取り組むとともに、計画的な評価・改善を行っている。	88.9%	11.1%	0%	0%
4	教育課程	各教科等において、義務教育9年間を見据えた一貫性のある学習指導計画を作成している。	88.9%	11.1%	0%	0%
5	学習指導	授業では、児童・生徒が、学習を進める方法やペースを自分で決めながら学べるようにしている。	88.9%	11.1%	0%	0%
6	学習指導	授業では、児童・生徒が、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少な(くしたり)できるように、一人ひとりに合わせて教えている。	94.4%	5.6%	0%	0%
7	学習指導	授業では、児童・生徒が、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学べるようにしている。	83.3%	16.7%	0%	0%
8	学習指導	授業では、児童・生徒が、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学べるようにしている。	88.9%	11.1%	0%	0%
9	学習指導	各教科等において、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	100%	0%	0%	0%
10	学習指導	学習指導要領に基づ(く)各教科等の目標や内容の系統性を理解し、学年や小・中学校の接続を踏まえた授業を行っている。	94.4%	5.6%	0%	0%
11	学習指導	連携する小・中学校の教員が協力し合っ(て)各教科等の学習指導に取り組んでいる。	55.6%	38.8%	5.6%	0%
12	特別支援教育	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、校内委員会(で)検討し、個別の教育支援計画を作成している。	94.4%	5.6%	0%	0%
13	特別支援教育	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、個別の教育支援計画に基づ(く)個別指導計画を作成・実施している。	100%	0%	0%	0%
14	地域と共に在る学校	授業や教育活動において、地域の人材を計画的に活用している。	100%	0%	0%	0%
15	学校独自	「杉並区いじめ防止対策推進基本方針」に則り、いじめの未然防止、早期発見、解決に向けた取組に迅速に対応できる組織をつづけている。	100%	0%	0%	0%